

付表1

ライフサイクルと発達課題

	自我と対象関係の発達			発達理論 (Erikson)	二者関係技能 の発達	参加集団	発達課題						
	欲 求	自我意識	対象関係				身辺管理	身体と自己, 性役割, 親密な関係	職業・経済	社会的役割			
新生児期	1M	・眼前の顔に反応		・基本的信頼 と不信／希望		家族集団						1M 新生児期	
	2M	・非自己の認識 ・母親への依存 欲求強まる	・自我の芽生え										・無差別微笑
	6M	・母と他の区別所 在確認接触要求	・母と自分の声 の弁別										
乳児期	1Y	・人見知り ・社会的人格的 欲求の芽生え	・自我分化 ・自己の身体と 外界の違い	・8か月不安 分離不安 ・対象の永続性								6M 乳児期	
	1Y	・外界への関心 探索欲求 ・所有権主張											・一人遊び ・母を確認し遊ぶ ・並行遊び
幼児前期	3Y	・成就参加欲求 ・自己主張 ・承認欲求	・自我の明確化 欲求充足制限 ・第一反抗期	・自律性と恥疑惑 ／意志力	・基本的信頼感 に基づく他者 の受け入れ	並行集団 短期課題集団	歩く 走る 一人で食べる	自分の身体を自己と認知 性別の意識				3Y 幼児前期	
	6Y	・所属欲求	・社会的自我の 芽生え ・他者へ配慮	・自主性と罪悪 ／目的									・偶発的な共 同関係
学童期	12Y		・社会化	・勤勉性と劣等感 ／コンピテンス	・権威者を受け 入れる ・仲間との対等 で親しい関係	学習集団 協同集団 仲間集団	交通手段利用	自己性の社会的役割を学ぶ 同性の友人				12Y 学童期	
	20Y			・自己同一性と 同一性拡散 ／忠義心									・相互の役割を 理解した関係
前成人期	20Y			・親密と孤独 ／愛	・成熟し安定し た親密な関係 ・養育, 保護す る関係	社会集団		異性のパートナー 配偶者の選択, 家族形成				前成人期	
	成人期			・生殖と停滞 ／世話									
老年期			・所属集団減少	・自我統合と絶 望／英知				身体的衰えへの適応 配偶者の死に適応	収入の減少に 適応	社会的役割に 適応		老年期	